

Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学工学部
Publication year	2022
Jtitle	新版 窮理図解 No.35 (2022. 11) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	慶應理工の4次元トポロジー：特異点に着目して4次元空間を理解する 数理科学科 早野健太 (准教授)
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000035-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.



北海道大学の送別会

北海道大学を離れる際に、私がよく行っていたビアバーで開いてもらった送別会での1枚です。着ぐるみとタスキは主催してくれた学生が用意してくれました。

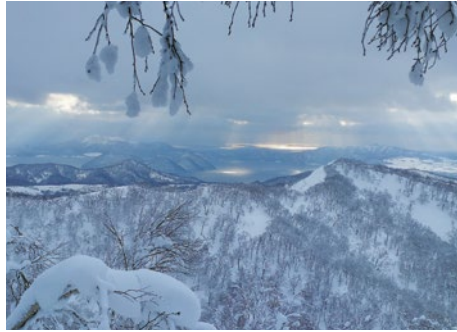
建部賢弘賞授賞式

2018年9月に日本数学会賞建部賢弘特別賞という賞を受賞した際の記念写真です。(前列左から2番目)



ルスツから見た洞爺湖

ルスツのスキー場のコースの斜面(ゲレンデ)は洞爺湖とは反対向きなので、コース上から洞爺湖を見ることはできませんが、頂上から尾根に沿って少し進めば見るすることができます。この場所には何度か行っていますが、これだけ綺麗に洞爺湖が見えたのはこのときだけです。こういう景色もウィンタースポーツの楽しみのひとつだと思います。



早野健太のONとOFF

ここでは、ONよりOFFを重視しています。

チセヌプリ山頂にて

札幌の友人と雪山に登った際の1枚です。ヘルメット、ゴーグル、バラクラバで顔は完全に隠れていますが、右の方の背中から草が伸びている人物が私です。この後、山頂からスノボで一気に滑り降りました。超気持ちよかったです!



食べ飲み歩きが趣味の1つで、これまでに様々な店を訪れてきました。その中で特に印象に残っている料理を紹介します。



よく行くビアバーの「いつもの」

グラタンやドリアなど、ホワイトソースとチーズを使った料理が好きで、よくいただきます。写真のマックアンドチーズはよく行くビアバーで頻繁に注文しているもので、ついには「いつもの」と言うように出してもらえるようになりました。



シシャモの寿司

北海道の鶴川(むかわ)で開催された「ししゃも祭り」を訪れた際にいただきました。本州でシシャモと呼ばれているものは正確には「カラフトシシャモ」で、シシャモ自体珍しいのですが、北海道でもシシャモは干物で流通するのがほとんどで、生の状態でいただける数少ない機会でした。

最も美味しいポテトサラダ

ポテトサラダは好物の1つで、単純ながら店の個性もよく現れる料理だと思っており、とりあえず頼むことが多いです。このポテトサラダはこれまで食べたなかで最も美味しいと思ったものです。燻製したポテトにベーコン、ポーチドエッグ、ナッツ、コーンが入っており、クミンとゴルゴンゾーラが添えられている、かなり手の込んだ一品です。



イノシシの刺身

OIST(沖縄科学技術大学院大学)に出張した際に、近くの居酒屋でいただきました。イノシシは鮮度が重要で生で食べられるのは珍しいらしく、沖縄本島で刺身が食べられるのはこの店だけだと聞きました。



特大パエリア

スペインのバレンシアで開催された研究集会の、エクスカッションの昼食で出てきた超特大パエリア。周囲の椅子やスプーンと比較するとかなり大きいことがわかるでしょう。